

パブリックデザインセミナー（第4回）



セミナーテーマ・利用(2)

主催：パブリックデザインコンソーシアム

PUBLIC DESIGN
CONSORTIUM

居場所をつくる —まちなか公共空間の積極的整備と戦略的活用—

近年、道路、河川等の公共空間を積極的に活用し、賑わいを創出しようとする取り組みが進められていますが、札幌都心部での公共空間の整備、活用は特徴的な例の一つです。

札幌市都心部、JR札幌駅と大通公園の間に位置する駅前通地区は、官公庁やオフィス等が多く立地し、かつては働きに来る人や通過する人は多いものの、やや賑わいにかけるエリアでしたが、近年その様相が大きく変化しています。

札幌市では都心再生の一環として、駅前通地区を、南の大通地区・すすきの地区、北のJR札幌駅周辺という2つの商業核をつなぎ、単に通過するだけでなく、滞在し、憩い、楽しみ、賑わいを創出するための取り組みを進めてきました。その中で、公共空間を積極的に活用するべく、札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）、北三条広場（AKAPLA）の整備が進められ、今や多くの市民、観光客が利用する重要な都市空間の一つとなっています。これらの施設は、官民が協力して整備、運営を行っており、整備するだけでなく、利用シーンも考えながら戦略的に取り組まれてきました。

今回お招きする星卓志氏は、札幌市職員としてこれらの事業に携わってきた方です。現在は、工学院大学教授として多方面で活躍されています。行政として、また民間の皆さんも巻き込みながらどのように進めてきたのか、広くお話を伺います。

日時：平成 29 年 1 月 27 日（金） 18：00～20：00

場所：日本大学駿河台キャンパス 5号館524号室（2階）

東京都千代田区神田駿河台3丁目（地図裏面）

参加費(資料代) PDC会員 ¥500 一般 ¥1,000 学生 無料

※セミナー終了後、懇親会を予定しております（参加費3,500円程度）。

講師

星 卓志氏

プロフィール

ほし たかし/工学院大学建築学部まちづくり学科教授/一級建築士、技術士

1985年北海道大学大学院環境科学研究科環境計画学修了、2001年博士（工学）取得（北海道大学）

1985年札幌市に入庁。都心まちづくり推進室長、都市計画部長等を務め、2013年工学院大学教授に就任。札幌市在籍時には、第4次札幌市長期総合計画の策定、土地利用計画制度の総合的運用、都心まちづくり計画、緑を感じる都心の街並み形成計画、札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）・創成川公園の基本計画策定、北3条広場（AKAPLA）の計画調整など、都市計画、都心まちづくり等の計画行政に携わった。

現在は、都市構造論、エリアマネジメント論、まちなか公共空間論等を研究テーマとし、実務として（一社）横濱まちづくり倶楽部理事、豊田市都心地区空間デザインアドバイザー等を務めるほか、新宿副都心地区の公共空間改善のプロジェクト等にも携わっている。

※当セミナーは、都市計画CPDプログラムです（2単位）。



参加お申し込みは、PDC事務局（info@pdc-j.org）までメールにてお名前、所属を添えてお申し込み下さい。

懇親会の参加有無もお申し込み時にご連絡ください。当日受付にて集金させていただきます。



会場地図

日本大学工学部
駿河台キャンパス
5号館524号室
東京都千代田区神田駿河台3-11-2

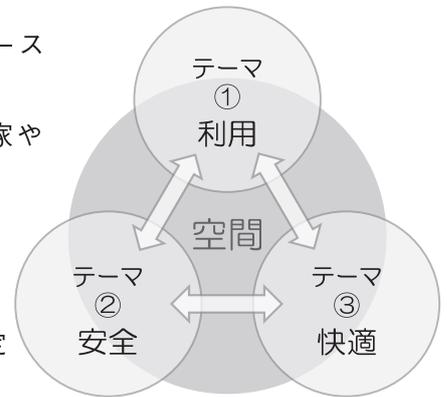


日本大学工学部
駿河台キャンパス
5号館

パブリックデザインセミナーとは・・・

「公共空間のデザイン、制度や基準、製品等の現状を知り、新たなパブリックデザインのあり方を考える場」です。

- 対 象** 道路、公園、水辺、公開空地等のパブリック・スペースを対象とします。
- テ ー マ** 「利用」「安全」「快適」の3つのテーマで毎回専門家や実務経験者による講義や意見交換を企画します。
- 目 標** オリンピック開催を一つのターゲットとし、2020年と設定します。
- 開 催 予 定** 第4回 2017年 1月 テーマ「利用」（1月27日）
第5回以降 2017年内にテーマ「安全」及び「快適」を予定



一般公開プログラム

パブリックデザインセミナー（各テーマで開催）

| | |
|---|--|
| <p>テーマ① 利用</p> <p>パブリック・スペースをもっと市民が楽しく利用するためにはどうしたらよいか</p> | <p>・利用・安全・快適の視点から先進的な事例等を紹介しながら、取り組みや製品開発のポイント、関係する制度等について解説</p> <p>・テーマ間の関係を意識しながら内容を設定</p> |
| <p>テーマ② 安全</p> <p>道路等の見えない様々なルール（安全基準）やガイドラインをどう解釈すると良いか</p> | |
| <p>テーマ③ 快適</p> <p>空間そのもの、空間に設置される製品がもたらす快適性をどう創出していくか</p> | |

PDCメンバー限定プログラム

PDCでは、パブリックデザインセミナーとは別に、「プロジェクト分科会」を順次立ち上げ、活動していきます。

プロジェクト分科会(例示)

- 新たなスタンダードとなる公共製品のトータルデザインの検討
- 公共施設・空間の規制緩和の検討（イベント、占用、収益等）
- 公共空間を活用したにぎわい創出の検討（オープンカフェ、マーケット等）
- 移動式店舗等のにぎわいを生む装置の検討
- 新しい道路安全システムの開発検討
- 快適で安全な移動に関する検討（サイン、ユニバーサルデザイン等）
- 行動心理に即した公共施設・空間のデザイン

など

